



🌻教育実習が終わりました

11月5日から4週間、本校卒業生の大学3年生、星野紘人さんが教育実習に来られました。

3年1組に所属しながら、この4週間で全学年の授業観察をするとともに、授業を6時間実施し、教員になるための実地研修をしていただきました。また、11月は行事も多かったのですが、1年生の生活科の校外学習引率、海田西中学校と合同で行ったクリーンキャンペーン、ドミノ発表会、大学や他校の先生方が集まっての教育研究会、プロのアナウンサーによる「話し方教室」、縦割り班での「きずな集会」等々、様々な教育活動を経験していただくことができました。



子どもたちも若くて年齢も近く、運動が得意な星野先生が大好きで、休憩時間はいつも運動場で子供たちと駆け回っている星野先生の姿がありました。

最終日のお別れの言葉では、全校児童に向けて「海田小学校の子どもたちは挨拶がとても上手にできる点が素晴らしいので続けてほしい」というメッセージをいただきました。

この教育実習の経験を生かして、将来、ぜひ再び海田小学校の教壇に戻ってほしいと思います。本当に4週間お疲れさまでした。そして、ありがとうございました。

🌻RCC話し方教室

11月27日 RCC中国放送の橋本裕之アナウンサーと田村友里アナウンサーが、5、6年生対象の話し方教室をしに来校されました。橋本アナは、私が中学生の頃からカープ中継やラジオの「なんでもジョッキー」などでご活躍されているRCCの顔とも言えるベテランアナウンサーです。田村アナは、なんと4月から社会人になったばかりの新人アナウンサーで、夕方の情報番組「イマなま!」でも活躍されています。学校に出向くのは海田小学校が初めてだそうで、廊下に漂う給食のにおいをとても懐かしがられていました。(と言っても、つい10年ぶりぐらいだそうです)



話し方教室は、最初に田村アナが新人研修でも毎日練習したという早口言葉に、子どもたちがチャレンジしました。「新進歌手 新春シャンソンショー」など、短くても噛んでしまいそうな難しいものにも、子どもたちは積極的に手を挙げて挑戦しました。ニュース原稿読みでは、焦らず、ゆっくり、内容を相手に伝える意識が大切だということを教えていただきました。

橋本アナも田村アナも、5、6年生の子どもたちがたくさん手を挙げて参加してくれたことを大変喜んでおられました。また来年もぜひ来たいと言っていました。